

動く→動かす 2014 年度年間総会 議事録

1. 日時

2014 年 7 月 30 日(水) 14 時から 16 時

2. 場所

東京しごとセンター5 階 セミナー室

3. 出席者

ア) 参加正会員数

正会員数 39 団体(2014 年 7 月 30 日時点)のうち、以下の通り合計 37 団体の参加があり、総会が成立した。

- ・ 出席 25 団体
- ・ 書面による表決 4 団体
- ・ 表決権の委任 8 団体(5 団体がアフリカ日本協議会に、1 団体がオックスファム・ジャパンに、1 団体がオルタモンドに、1 団体が議長に委任)

イ) 出席団体数

出席団体数 28 団体

- ・ うち 正会員団体 25 団体
- ・ うち サポーター団体 1 団体
- ・ うち フレンズ団体 2 団体

ウ) 備考

上記参加正会員数のうち、出席正会員数は、総会開催中に入場および退出した団体も含めて合計したものであり、各表決時の現在数を表したものではない。

4. 総括結果小括

第 1 号議案<2013 年度事業報告に関する事項>《承認》

第 2 号議案<2013 年度会計報告に関する事項>《承認》

第 3 号議案<2014 年度事業方針に関する事項>《承認》

第 4 号議案<2014 年度事予算書に関する事項>《承認》

第 5 号議案<2014 年度役員(代表・運営委員・監事)の届出状況>《承認》

5. 議事の経過の要領ならびにその結果

定刻、アフリカ日本協議会(AJF)諸は、開会を宣言し、上記の規約における総会の定足数にたる正会員の出席があったので、規約に照らし本総会は成立した旨を述べた。次に総会議長の立候補を募ったところ、正会員のセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを代表して出席した吉村美紀が立候補したため、当該立候補者を議長に選出することの可否を会場に諮ったところ、賛成多数であったので吉村美紀が議長に選出された。議長は速やかに審議に入った。

(1) 第 1 号議案「2013 年度事業報告」に関する事項

議長は第 1 号議案 2013 年度事業報告について、運営面および TICAD に関わる活動について事務局長の稲場雅紀、およびパブリック・モビリゼーション分野の代表報告者として諸英樹、政策分野の代表報告者として堀江由美子に報告、説明を求めた。

議長は事業報告について、パブリック・モビリゼーション分野に関し、STAND UP キャンペーンの国際的な発信について、政策部門に関し、アドボカシーにおける達成項目について質疑を行った。

(2) 第 2 号議案「2013 年度会計報告」に関する事項

議長は、第 2 号議案 2013 年度会計報告に関する事項について、事務局長の稲場雅紀に報告、説明を求めた。報告者は、2013 年度会計報告に関する事項について適宜報告、説明を行った。

(3) 第 3 号議案「2014 年度事業方針」に関する事項

議長は第 3 号議案 2014 年度事業方針について、政策分野の代表報告者として山田太雲、およびパブリック・モビリゼーション分野の代表報告者として西あい、事業運営面に関わる事項について事務局長の稲場雅紀に報告、説明を求めた。両報告者は、2014 年度事業方針に関する事項について適宜報告、説明を行った。

(4) 第 4 号議案「2014 年度予算書」に関する事項

議長は第 4 号議案 2014 年度予算書について、予算に関わる事項について事務局長の稲場雅紀に報告、説明を求めた。報告者は、2014 年度予算書に関する事項について適宜報告、説明を行った。次に議長は、監事の笠間由美子より、2013 年度会計及び業務に関し、監査報告を求めた。

議長は第 1-4 号議案について以下の項目について、参加者を代表し質疑を行った。議長による質問と代表報告者による回答は以下の通り。

- 議長質問1: 政策の転換のための世論の後押しをどう進めていくのか、またどのような世論の形成が重要なのか？
 - 回答1: ネットワーク、地域の連帯の強化に努める。途上国・先進国の枠組みを超えた地球規模課題に取り組む姿勢を打ち出すことで地域や国際的な連帯と強めていく(諸)
 - 回答2: 当事者意識の促進が不可欠。貧困解決のための活動は日本にもプラスに関わってくる。またイベントのみではなく、SNS 運用や新しい広報の開拓が必要である(山田、堀江)
- 議長質問2: 財源の確保のため、「動く」の存在意義の外部へのアピールについて、どう考えるのか？
 - 回答1: 特に宗教関連団体からの国内助成金が増えてきており、存在意義の上昇は財政面からも見ることができる。国際的な財政支援が減少する中で、このように国内からも新たな財源確保を進めていきたい。(稲場)

議長は次に、第 1-4 号議案について会場から質疑をとった。質問事項は以下の通り。

- 会場質問者1: 日本リザルツ 鰐部行崇
 - 質問: ODA 予算について、今年も減少する可能性があり、この減少傾向を反転させることが不可欠ではないか。NGO 側として、ODA 予算の増額にこそ、活動のフォーカスを置くべきではないか。
 - 回答: お見込みの通り、「ODA が増えなければ、いい ODA も増えない」が常識である。概算要求のタイミングなので、重要視していきたいが、これまで実施してきた予算勉強会から、具体的な戦略に繋がられていないのが現状。その中でベストを尽くしていきたい。(稲場)
- 会場質問者2: セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 定松栄一

- 質問： 会員団体に対する情報発信に関して、運営委員会より、より詳細で決め細やかな情報共有がなされる必要があるのではないか？
 - 回答1: 内部共有に関しては、事務局内部の体制がまだ弱く、アカウントビリティの確立には長期的にはマンパワーが必要。限られた時間を内部報告に使うシステムを作っていきたい。(稲場)
 - 回答2: 運営委員会において、内部の広報専門のポストを作るなどのシステム構築が必要かもしれない。また、ナイトカフェなどのイベントも利用し、効率的に情報の内部共有を行っていききたい。(山田)
 - 回答3: STAND UP キャンペーンにおいては、手引きなどの資料をウェブページに掲載しているので、今後このような資料も使いながら、充実した内部の情報共有に取り組んでいきたい。(諸)
- 会場質問者3: ハンガー・フリー・ワールド 渡邊清孝 (コメント)
 - コメント: C's ((特活)シーズ 市民活動を支える制度をつくる会)のニュースレターにおいての情報発信と協力呼びかけは、動く→動かすにおいても参考になるのではないかと？

議長は次に、第1号・第2号・第3号・第4号議案についての採決を行った。

- 現在数(表決権を委任した団体を含む)の確認: 29 書面による表決: 4 合計: 33
- 第1号議案: 33
- 第2号議案: 33
- 第3号議案: 33
- 第4号議案: 33

上記採決結果の通り、第1号・第2号・第3号・第4号議案は承認された。

(5)第5号議案「2014年度役員(代表・運営委員・監事)の届出状況」に関する事項

議長は第5号議案について以下の通り、代表、運営委員会、監事の立候補状況を報告し、代表、運営委員会、監事立候補者に対し、役員として達成したいこと・抱負を述べることを求めた。

代表立候補者

今田 克司 (一般財団法人CSOネットワーク)

運営委員会立候補者

稲場 雅紀 (特定非営利活動法人アフリカ日本協議会)

田中 徹二 (オルタモンド)

武田 勝彦 (公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン)

鶴見 和雄 (公益財団法人プラン・ジャパン)

根本 悦子 (特定非営利活動法人ブリッジ エーシア ジャパン)

堀江 由美子 (公益財団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)

山田 太雲 (特定非営利活動法人オックスファム・ジャパン)

監事立候補者

小俣 典之 (特定非営利活動法人横浜 NGO 連絡会)

笠間 由美子 (行政書士かさまゆみこ事務所)

各立候補者の抱負に関する表明が終わった後、議長は会場に投票を求めた。

代表立候補者

今田 克司 (一般財団法人CSOネットワーク)

33名信任

運営委員会立候補者

稲場 雅紀 (特定非営利活動法人アフリカ日本協議会)

33名信任

田中 徹二 (オルタモンド)	33 名信任
武田 勝彦 (公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン)	33 名信任
鶴見 和雄 (公益財団法人プラン・ジャパン)	33 名信任
根本 悦子 (特定非営利活動法人ブリッジ エーシア ジャパン)	32 名信任
堀江 由美子 (公益財団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)	33 名信任
山田 太雲 (特定非営利活動法人オックスファム・ジャパン)	33 名信任

監事立候補者

小俣 典之 (特定非営利活動法人横浜 NGO 連絡会)	33 名信任
笠間 由美子 (行政書士かさまゆみこ事務所)	33 名信任

上記投票結果の通り、全員が信任された。

(6) 終了宣言

議長は本総会で提案された議題すべて承認されたことを確認し、総会の終了を宣言した。

議事録の作成に関わる業務を行った運営委員の氏名 稲場雅紀

議事録の記名押印

本議事録が真正なものであることを証明するため、以下の総会出席者が本議事録に記名押印する。

2014 年 7 月 30 日

動く→動かす 2014 年度年間総会

議事録署名人 (所属団体名) 特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター (氏名) 堀内 葵 

議事録署名人 (所属団体名) 公益財団法人 ジャパン (氏名) 根本 悦子 